

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 日 作成  
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 21 日 作成

事務事業名		高齢者の生きがいと健康づくり推進事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連								
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	後藤博康					
	施策	16	高齢者・障がい者の自立促進と社会参加			所属課	高齢者支援課	担当者名	佐藤里佳					
	基本事業	47	高齢者の社会参加の促進			所属班	高齢者保険班	(内線)	2114					
予算科目	会計	30	款	11	項	1	目	2	事業連番	10438	法令根拠	介護保険法	成果優先度評価結果	12
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H12 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		コスト削減優先度評価結果 : -						

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	市が社会福祉協議会に委託して実施している事業で、年間を通じて木工、陶芸、パソコン等の教室を開催している。材料費等は必要に応じて参加者より徴収している。国の地域支援事業(交付金事業)のメニュー事業の一つである。平成12年度より、旧西合志町国の補助事業として開始した。閉じこもりがちな高齢者が新たな趣味に興味を持っていただくことによって、生きがいをもち、自立した生活ができるように開始した。福祉施設で開催することで施設の社会化を促す。旧合志町では行っていなかったが、旧西合志町が行っていたので、すりあわせで合併後も行っている。事業開始当初は認知度が低かったため、参加者が少なかったが年々増加傾向にある。
【業務の流れ】	・国への計画書提出、交付金申請事務・自行委託契約事務・委託事業実績報告確認事務・委託料支払い事務・交付金実績報告事務・交付金清算事務
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	定員が少ない(ワード・インターネット教室) マンツーマンの指導で解りやすい 福祉施設へ初めて入った 次回も参加したい 平成22年8月健康福祉常任委員会において、「事業内容を参加人員増向けの見直しが必要」との指摘あり。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動) (DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
委託料1,465,000円。	委託料1,465,000円。
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
→ ア:教室の開催数 回	→ イ:教室の開催数 人
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
一般高齢者	→ ア:介護認定を受けていない高齢者 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	→ イ:教室に参加した延べ人数 人
高齢者の生きがいと社会参画を促進する。	
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 意図の高齢者の生きがいと社会参画を促進するためには、教室に参加してもらうことが必要なので参加した人数とした。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度実績(決算)	20年度実績(決算)	21年度目標(当初予算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	23年度予定	24年度見込
④ 活動指標	ア 回	11	10	13	7	10	10	10	
⑤ 対象指標	ア 人	8842	8465	8600	8554	8725	8800	8800	
⑥ 成果指標	ア 人	259	234	350	924	930	930	930	
投資入量	国庫支出金	千円	385	366	366	366	329	329	329
	都道府県支出金	千円	192	183	183	183	165	165	165
	地方債	千円							
	その他	千円	477	733	733	733	659	659	659
	繰入金	千円	486	183	183	183	164	164	164
	一般財源	千円							
	(A) 事業費計	千円	1,540	1,465	1,465	1,465	1,317	1,317	1,317
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
	正規職員従事人数	人	3	4	3	2	2	2	2
延べ業務時間	時間	18	48	18	28	28	28	28	
(B)人件費計	千円	71	192	72	111	111	111	111	
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,611	1,657	1,537	1,576	1,428	1,428	1,428	

総トータルコスト	全体計画	~ 年度
(期間限定複数年度のみ記載)		0
		0
		0

事務事業名	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	--------------------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

参加者からは、次回も参加したいとの声があがっている。  
広報等で募集を行っているが、旧西合志町だけで行っていたこともあり、参加者が一部の人に偏っているという問題がある。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <b>参加者が偏っている。</b>	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>△</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			△	低下			△
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上	○																						
	維持			△																				
	低下			△																				

## (3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

使用料のいらない施設の確保と事業の周知方法。  
市の施設で開催ができるか関係課との協議が必要。